# 組織・プロジェクト変革推進時の利害関係者への「意識改革」具体的アプローチ【オンラインライブ】(4124092)

本当の意味で意識改革・ムーブメントを進める能力開発(成長)を実現する方法を理論と事例、ケーススタディの演習を通して、 修得して頂きます。具体的には、「変わりたくても変われない」という心理的なジレンマの深層を掘り起こす「免疫マップ」手 法、そして、総論賛成、各論反対となるなか、変革を推進するため、「技術問題」と「適応課題」を切り分け、組織の熱気・温 度のコントロールの仕方を説明します。

開催日時	2024年6月11日(火) 9:00-16:00ライブ配信
JUAS研修分類	プロジェクトマネジメント(プロジェクトマネジメント)
カテゴリー	IS戦略実行マネジメント・プロジェクトマネジメント ヒューマンスキル
DXリテラシー	Why(DXの背景) Mind(マインド・スタンス):新たな価値を生み出す基礎としてのマインド・スタンス
講師	中谷英雄 氏 (株式会社ピーエム・アラインメント 取締役 ビジネスコンサルティング部長 ) PMI認定PMP 2013年 朱国PMI最優秀教育プロバイダー認定 スクラムアライアンス認定スクラムマスター (CSM) プロダクトオーナー (CSPO)  《略歴》 1. BIPROGY (旧:日本ユニバック) (1983年~) 2. 三井住友信託銀行 (旧:三井信託銀行) (1990年~) 3. ピーエム・アラインメント (2006年~現職) ・主に金融   T大規模プロジェクトのPMO支援に従事。 ・その後大学院でデザインマネジメントを学び、社会課題の解決、金融商品の開発等でデザイン、アート、顧客体験等を活用。 ・現在、新事業創出、デザイン戦略、イノベーションとDX推進に関わる諸テーマを中心に、コンサルティング活動、教育活動を展開している。  《研究会活動》 ・PM関連:PMIJ会員(アジャイルPM研究会会員、プログラムマネジメント研究会会員) ・イノベーション関連: JUAS (イノベーション研究会会員JIIP3) PMIJ会員(ソーシャルPM研究会) ・震災復興関連のNPO向けに、イノベーションプロセスの活用支援展開中  《PM関連書籍著》 監修 PMI 日本支部 「PMツールの実践的活用」プロジェクト 翻訳メンバー PMIプログラムマネジメント標準 第2版
参加費	JUAS会員/ITC:35,200円 一般:45,100円(1名様あたり 消費税込み、テキスト込み) 【受講権利枚数1枚】
会場	オンライン配信(指定会場はありません)
対象	プロジェクトマネージャー、プロデューサー、リーダーシップ発揮が要求されている方 <mark>中級</mark>
開催形式	講義、グループ演習
定員	25名
取得ポイント	※ITC実践力ポイント対象のセミナーです。(2時間1ポイント)
特記	※PMP資格取得者の方へPDU取得修了書、これからPMP資格を目指す方には、 「受講証明書」を発行いたします。 (Power Skills 8 PDU)
ITCA認定時間	6

# 主な内容

# ■受講形態

ライブ配信(Zoomミーティング)【セミナーのオンライン受講について 】

■テキスト

開催7日前を目途にマイページ掲載

■開催日までの課題事項

特になし

更に大人の知性をレベルアップしたPMになるために。

まずは第一歩!小さなムーブメントをあなたが起こす!

組織・プロジェクト変革推進時の利害関係者への意識改革 具体的アプローチ

【オンラインライブ】

IT業界を取り巻く環境は、激変しています。IT要求が二極化しています。

既存の大規模システムに対する技術面の老朽化対応、システムの肥大化 ・複雑化対応、ブラックボックス化対応は、待った無しの経営課題です。 その大規模システムの維持管理コスト削減の要求は、高まるばかりです。

一方、IoT等の新しいデジタル技術や、アジャイルへの適応等、かつて やった事がない技術に適応することが、企業生き残りの条件として経営に 突きつけられています。

言葉を変えると、個人・チーム・組織・企業として、スキル、ロール(役割)の変化(グローバル対応)が求められています。 但し、多くの心理学者の研究では、「必要だと分かっていても、 85%の人が行動すら起こさない。人は、変化を嫌う。」という報告が 言い尽くされています。

その中で、あなたが企業文化を変える・組織を前進させるムーブメントを起こすプロジェクトマネージャ (PM) だとすれば、あらゆるチーム・組織から攻撃を受け、締め出される事になり、経営から託された変革は失敗することになります。あなたは、PMとして目標を達成するために、まず自分自身の意識改革、部下、チーム、組織の意識改革の進め方、能力の高め方を理解する必要があります。変革はトップがやる事と決めず、まずPMご自身のあなたが前に進む必要があるのです。企業文化を変える・組織を前進させるムーブメントを起こすのはあなたです。

本講座では、本当の意味で意識改革・ムーブメントを進める能力開発(成長)を実現する方法を理論と事例、ケーススタディの演習を通して、修得して頂きます。具体的には、「変わりたくても変われない」という心理的なシレンマの深層を掘り起こす「免疫マップ」手法、そして、総論賛成、各論反対となるなか、変革を推進するため、「技術問題」と「適応課題」を切り分け、組織の熱気・温度のコントロールの仕方を

現在、デジタル時代の技術要素を取り入れてムーブメントを起こす必要があるPM、あるいは、その技術要素を実現する上で必要となる様々な最新のフレームワーク(アジャイル、デザイン思考、リーンスタートアップ、ポートフォリオ、プロジェクトマネジメント、プログラムマネジメント、ビジネスアナリスト等)を適用する必要があるPMにとって必見の講座です。

ご自宅からでもオフィスからでも、ぜひ、実りある参加型オンライン研修にご参加ください!

## ◆本講座の特徴

説明します。

1. 何故、人と組織は変われないのか、その本質を理解する。 (個人の行動や思考パターン、成長を妨げる心理的障壁、自己成長の道筋の見つけ方) 2. 個人・チーム・組織が、理論と実例、ケーススタディ(演習)を通して、 ムーブメントを起こす意識改革を進める能力開発(成長)を実現する方法と 他者とのコミュニケーションと相互理解の深め方を修得する。 3. ムーブメント・意識改革をチーム・組織に迫る人は、周囲から攻撃され、 孤立は避けられない。その攻撃のリスクを軽減し、前進させる方法を理解し、 また攻撃されても変革を進める意義を見出す。

# ◆参加者の声

・人を動かすために必要な事(技術・文化の切り分け)が知れ、 実践的な内容であった。知りたいことがわかり、大変満足している(製造) ・上位組織への変革アプローチを説明してくれるセミナは、 とても少ないので貴重(金融)

・これまで受講したことのない内容のセミナであり、大変いい刺激に

なった(インフラ)

・個人・チーム・組織、それぞれの側面でアプローチの仕方を学べ、

#### 実践的(IT)

# ◆内容:

第1章 なぜ、人と組織は変わらないのか

- 1. 1 免疫マップとは
- 1. 2 なぜ、人と組織は変わらないのか

演習1:ある優秀な部下の「免疫マップ」を作成する

演習2:その部下の「目標への道のり」を作成する

演習3:自律するとはどういう事かを理解する

- 1. 3 世界認識の方法変わる
- 1. 4 人の知性に関する新事実
- 1.5 知性の3段階の特徴
- 1. 6 成人の知性のレベルの分布
- 1. 7 どうすれば、「大人の知性レベル」を上げることができるのか?
- 1. 8 共鳴・共感で「発達範囲」を広げる支援をする
- 1. 9 織内の「免疫システム」に対抗する
- 1. 10 中間管理職の反応に焦点を当てる
- 1. 11 「フローズン・ミドル」が重要な理由
- 1. 12 なぜ、人と組織は変わらないのか(纏め)

# 第2章 変革プロジェクトに求められるリーダーシップ

- 2. 1 変革とは、何を意味するのか?
- 2. 2 変革プロジェクトのリーダーシップとは
- 2. 3 変革の難しさ
- 2. 4 総論賛成、各論反対、ヒエラルキーの中を進むリーダー
- 2. 5 手段:変革実行のフレームワーク
- 2. 6 変革実行フレームワーク(1):8ステップモデル(ジョン・コッター)
- 2. 7 変革実行フレームワーク(2):組織変革の7つのステップ(佐々木裕子)
- 2. 8 適切な変革モデルを選択する
- 2. 9 何故、変革プロジェクトのPMは、失敗するのか?
- 2. 10 事例研究:大規模変革プロジェクトの推進はこうやって進める!!
- 2. 11システムの崩壊という錯覚
- 2. 12 「技術的問題」と「適応課題」を区別する
- 演習4:「技術的問題」と「適応課題」を区別する(自分の経験を振り返る)
- 2. 13 不均衡の中で生き抜く
- 2. 14 組織の温度のコントロール
- 2. 15 バルコニーの上から全体を見つめる

# 第3章 自分のリーダーシップスタイルを振り返る

- 3. 1 リーダーシップを磨く
- 3. 2 遊び心を持って「新しいスタイル」を試してみる
- 3. 3 答えは、自分の内側にある

## おわりに

- ・何を、学んだか?
- 何が、活かせるか?
- ・遊び心を持って「新しいスタイル」を試してみる
- ・答えは、自分の内側にある

※PMP資格取得者の方へPDU取得修了書、これからPMP資格を目指す方には、「受講証明書」を発行いたします。(Power Skills 8 PDU)